

令和5年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成功労者表彰 受賞者・団体プロフィール

【社会貢献青少年（団体の部）】

○大館市立南小学校 さつまいも夢プロジェクト（大館市）

全校児童が保護者や地域住民と協力してさつまいもの栽培を行い、収穫したさつまいもは地域住民や地元の福祉施設のほか、秋田市の大森山動物園にも寄贈されており、農業を通じた地域貢献活動を行っています。

プロジェクトを通じて、他学年の児童や地域住民等、多くの人と関わる事で人間関係を築く力や、収穫したさつまいもを多くの方へ寄贈する取組みを通して思いやりの心を育まれています。

○能代市立湊城西小学校 JRC委員会（能代市）

平成19年に結成以来、風の松原清掃活動に取り組んでいるほか、緑の羽根募金と赤い羽根共同募金の推進、ベルマーク・テトラパックの回収活動等、社会福祉へ貢献する活動を行っています。

また、校地内の花壇への植栽と管理についても同委員会が中心となって行っており、学校教育目標「未来をつくり、社会を支えていく高い志をもった子供の育成」のもと、JRC活動に取り組んでいます。

【青少年健全育成功労者（個人の部）】

（敬称略）

○遠田 順夫（秋田市）

平成7年から青少年の海外体験学習活動の企画や引率を通して国際理解を深めたほか、学校週5日制に伴った「秋田わんぱく Club 桜たんけん塾」を主宰し、子供たちの自然体験活動を通じての健全育成に貢献されています。

平成26年からは、青少年育成秋田市民会議会長、青少年育成秋田県民会議の常務理事兼事務局長に就任し、市内、県内における青少年育成運動の発展に貢献されています。

○藤田 弘子（能代市）

平成19年より青少年育成能代市民会議二ツ井担当事務局補佐、平成29年からは二ツ井担当事務局を務められ、非行防止街頭キャンペーン等の啓発活動を積極的に行い、地区の非行数減少に大いに貢献されています。

また、民生児童委員や二ツ井・藤里地区少年保護育成委員等を務められ、多岐にわたる方面から青少年の健全育成に取り組まれています。

【青少年健全育成功労者（団体の部）】

○男鹿地区少年保護育成委員会（男鹿市）

長年にわたり、祭典時の巡回、朝のあいさつ運動、各種キャンペーンの実施、自転車盗難防止活動等、青少年健全育成活動に取り組まれています。

そのほか、男鹿市ラグビー協会と連携して健全育成少年ラグビー大会を開催したり、コロナ禍で社会活動が制限された中で工夫を凝らし、少年健全育成標語コンクールを実施する等、その活動は多岐にわたります。

○能代市北地区民生児童委員協議会（能代市）

長年にわたり、年間を通して朝の見守り活動や街頭指導を行い、児童生徒らの安全な登校に大きく貢献されています。

そのほか、非行防止街頭キャンペーンの実施や法務省が主唱する「社会を明るくする運動」の強調月間に合わせた街頭パレードへの参加等、地域における青少年健全育成運動の核となって活動しています。